

# LONGT

**ご使用になる前に**

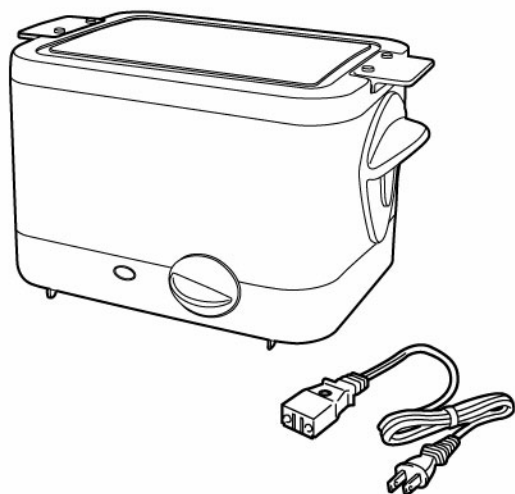
この取扱説明書(保証書付)  
を最後までお読みのうえ  
正しくお使いください。

**一般家庭用**

電気フライヤー

## MDF-1500

### 取扱説明書(保証書付)



#### も く じ

安全上のご注意	1～3
使用上のご注意	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5
調理温度の目安	6
調理のポイントとご注意	6～7
お手入れのしかた	7～8
保 管	8
故障かな?と思ったら	9
仕 様	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙

お買い上げいただきありがとうございました。  
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に  
保管してください。  
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた  
とき、きっとお役に立ちます。

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 安全上のご注意

※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⊘記号は「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告



分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体や操作部に水をつけない。水をかけない

- 感電、ショート、火災、故障の原因になります。



指示に従う

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、火災・感電の原因となります。



指示に従う

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む

- 差し込みが不足すると、感電・ショート・発煙・発火の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でコンセントから電源プラグの抜き差しをしない

- 感電やけがをすることがあります。



禁止

マグネットプラグをなめさせない

- 感電やけが、やけどの原因になります。



# 警告



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源プラグが痛んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない

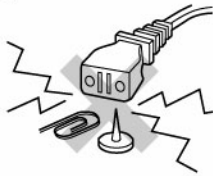
- 感電・ショート・発火の原因となります。



禁止

マグネットプラグ、プラグ受けに金属物などを付着させない

- ショートして、火災・感電の原因になります。



禁止

上限目盛を超える油・下限目盛未満の油で使用しない

- 油がこぼれてやけどをしたり、加熱しすぎて発火の原因になります。



禁止

使用中は本体から離れない

- 油に引火して火災の原因になります。



禁止

子どもだけでの使用や、幼児の手の届くところでの使用はしない

- やけど・感電・けがをするおそれがあります。



禁止

使用中は持ち運ばない

- 油がこぼれてやけどの原因になります。



禁止

高温の油を飛び散らしたり、こぼしたりしない

- やけどの原因になります。特に幼児には注意する。



禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがの原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグ・プラグ受けのほこりを取る

- ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



# 注意



指示に従う

電源プラグ、マグネットプラグを抜くときは、必ず電源プラグ、マグネットプラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火する原因になります。



プラグを抜く

長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



# ⚠ 注意



禁止

専用のマグネットプラグ以外を使ったり、マグネットプラグを他の器具に転用しない

- 故障・発火の原因となります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、本体・なべ・バスケット・油切り網・ふたなどの高温部には触れない

- やけどの原因になります。



指示に従う

お手入れは本体が十分冷えてから行う

- 高温部に触れて、やけどをするおそれがあります。



禁止

壁や家具の近くで使用しない

- 熱で壁や家具を傷め、変色や変形の原因となります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、また次のような場所では使用しない

- 火災の原因となります。

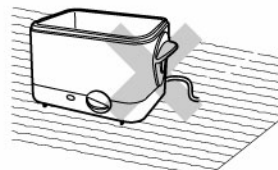
- 本体が傾いた状態での使用



- ビニール製のテーブルクロスの上

- たたみ・じゅうたん・フローリング床などの上

- カーテンなどの近く



- 水のかかりやすい場所



※テーブルやワゴンなどでも熱により変色、あるいは跡形がつく場合がありますのでご注意ください。

- 火気のそば

## 使用上のご注意

### ■調理中は、油の取り扱いに十分注意してください

やけどの原因になります。

- なべの内側に水滴がついたまま油を入れない
- 調理中に顔を近づけない
- 油の温度が低い状態で材料を入れない
- 調理中はふたをしない
- 材料の下ごしらえはきちんとする

### ■材料以外のものを直接加熱したり、揚げ物以外で使用しない

故障やけが、やけどの原因になります。

### ■油を入れずに通電しない

加熱して故障や発火の原因になります。

### ■油の残りを入れたままの状態やお手入れをしないで放置しない

なべの素地が腐食し、フッ素加工がはがれる場合があります。

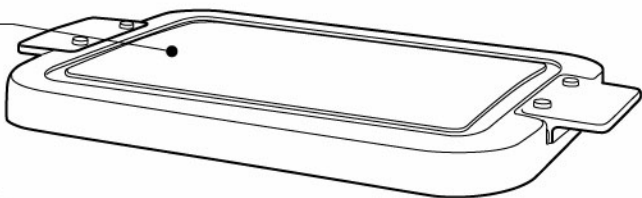
### ■樹脂製又は木製以外の金属製の串を使用しない

フッ素加工面が傷つき、腐食の原因となります。

# 各部の名称とはたらき

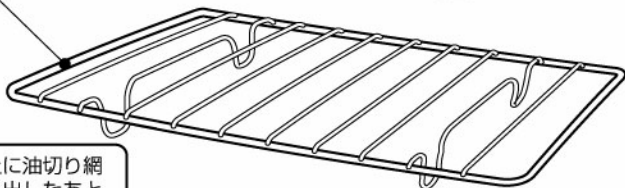
## ふた

- 裏返して油受けとして使用できます。



## 油切り網

- 揚げ物の油を切るときに使用します。



ふたを裏返してその上に油切り網を置き、揚げ物を取り出したあとの油切りとしてご使用ください。

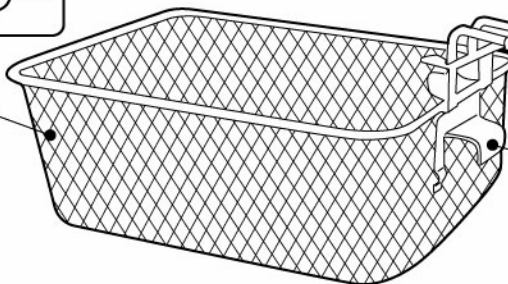
## 油切り網



ふた (裏返して使用します)

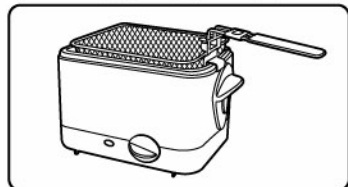
## バスケット

- フライドポテトを揚げるときなどに使用します。



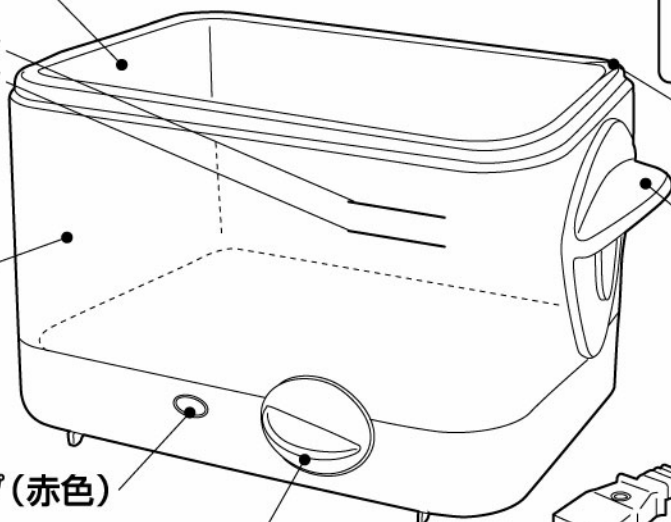
## バスケットフック

- 揚げ物の油を切るとき下図のように本体に掛けて使います。



## なべ

- 油を入れます。油量目盛は  
上限：900g  
下限：720g



本体

## 油注ぎ口

- ご使用後の油はここから排油します。

取っ手

電源コード

電源ランプ(赤色)

## 温度調節つまみ

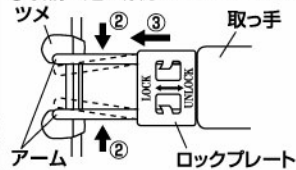
- 160℃～200℃の間で調節ができます。

マグネットプラグ

電源プラグ

## バスケット取っ手組立かた

- ①バスケットの中に入っている取っ手を起こす。
- ②取っ手のアームを指で挟んで内側に押す。  
※アームがツメの奥まで確実にかかっていることを確認してください。
- ③ロックプレートを「LOCK」側にスライドさせ取っ手を固定する。
- ④収納は逆の順序でおこないます。



## バスケット取っ手


- 使用しないときは折りたたんで収納できます。

# 使 いか た

温度調節つまみが「切」になっていることを確認してからご使用ください。

- 1** なべに油を入れる  
●揚げ物に合わせて油を入れてください。

## 警告

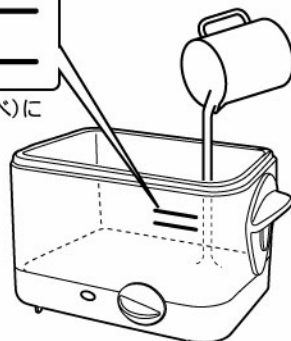
-  上限目盛を超える油・下限目盛未満の油  
で使用しない  
禁止 ●油がこぼれてやけどをしたり、加熱し  
すぎて発火の原因になります。

油量目盛

上限：900g

下限：720g


※油量目盛は本体内側(なべ)に  
表示してあります。




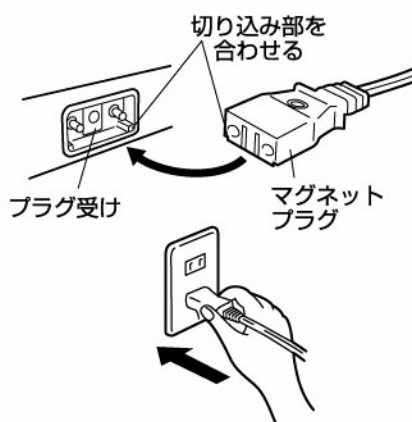
- 2** マグネットプラグをプラグ受けに差し込み、  
電源プラグをコンセントに差し込む

- ①マグネットプラグをプラグ受けに切り込み部を下  
にして差し込んでください。  
②電源プラグをコンセントに奥までしっかりと差し込  
んでください。

## 警告

-  定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する  
●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱  
して、火災・感電の原因となります。

-  ぬれた手でコンセントから電源プラグの抜き差しをしない  
●感電やけがをすることがあります。



- 3** 温度調節つまみを合わせる  
●温度調節つまみを回すと電源ランプが点灯します。  
揚げ物に応じた目盛に合わせてください。  
※目盛の温度は油の温度の目安です。


- 4** 調理をします  
●適温になると電源ランプが消えます。電源ランプが  
消えたら調理を開始してください。

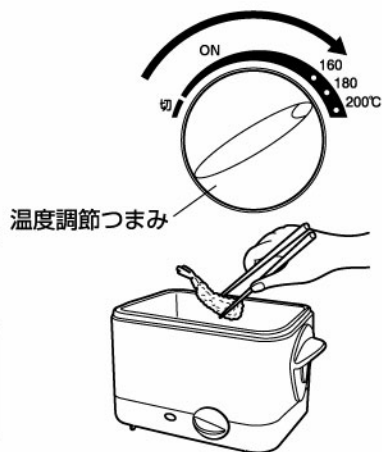
## ご使用上の注意

- 温度調節つまみの目盛は「切」から「200℃」までで止ま  
ります。それ以上は無理に回さないでください。  
●油温が下がると再び電源ランプが付き加熱を再開します。

- 5** ご使用後は  
①電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラ  
グをプラグ受けから抜いてください。  
②あたたかいうちに油を別の容器に移し換えてください。

## 注意

-  使用中や使用後しばらくは、本体・なべ・バスケット・  
油切り網・ふたなどの高温部には触れない  
接触禁止 ●やけどの原因になります。



# 調理温度の目安

●調理温度は目安です。材料の質・量・室温によって異なりますので、揚げ具合を見て調節してください。

調理温度	調理例
170	・フライドポテト      ・ドーナツ
170～180	・野菜天ぷら          ・コロッケ
180	・一口カツ            ・ポテトチップ
180～190	・かき揚げ            ・串揚げ
190	・からあげ
200	・エビフライ          ・魚介類フライ

## 上手に揚げものをするポイント

- メニューに合った温度で揚げる
- 新鮮な材料、できるだけ新しい油を使う
- 天ぷら衣、フライ衣を上手につくる
- いちどにたくさんの材料を揚げない
- 揚げかすをこまめに取り
- 揚げたものは重ねない
- 揚げ終わった油は、あたたかいうちに油こし器などに移し換え、冷暗所で保管する。
- 油の替えどき  
揚げた材料を取りだしても、細かい泡が油の表面の半分ほど残るようになったら替えどき

## 調理のポイントとご注意

### 油の飛び散りを少なくするには

#### ■材料の水分は必ずきれいにふき取る

- 特にしいたけやピーマン、ししとう、魚介類などは、水分が残っていると揚げるときに破裂することがあります。

#### ■材料の下ごしらえをしっかりとる

- エビ……………尾の先を切って水分を出す。
- ししとう……………水洗いをして、水気をふき取り、縦に切り込みを入れる。
- いか……………皮をむき水気をふき取り、切り目を入れる。

#### ■材料は揚げすぎない

- けんさきいかやするめ、ゆで卵などは長時間揚げると破裂することがあります。
- 調理中はなべの中に揚げ忘れがないか確認をする。

# 調理のポイントとご注意 つづき

## ■生地や衣を上手につくる

- ドーナツなどの生地は、ベーキングパウダーや砂糖を入れる。
- 天ぶらの衣は固すぎないようにする。  
(水分の多い材料には、必ず薄力粉を薄くまぶしてから衣をつける)

## 天ぶらの衣の作りかた

- 冷水150ml・薄力粉100g・卵1個の割合で、太い箸などで混ぜすぎないようにさっと混ぜる。
- 卵と冷水を先に混ぜておき、薄力粉は後で入れる。
- 混ぜるときにあまり粘り気を出さないようにする。

## フライの作りかた

- あらかじめ揚げる材料の余分な水分をふき取る。
- 揚げる材料に薄力粉、溶き卵、パン粉の順番で薄く均一につけてください。
- パン粉は軽く押さえるようにしてつけ、余分な粉は軽くはたき落としてください。
- パン粉をつけたあとは材料の水分で湿らないうちにすぐ揚げる。

## 冷凍コロッケの揚げかた

- 一度にたくさん揚げない。(一度にたくさん入ると油温が下がり割れる原因になります)
- 揚げているときは、箸などでコロッケをあまり触らない。
- きつね色になったら早めに取り出す。(揚げ時間が長いと割れる原因になります)

# お手入れのしかた

お手入れや移動の際は、本体が十分に冷めたのを確認してから行ってください。  
電気フライヤーは、食品に触れる調理器具です。ご使用後は必ずお手入れを  
いつも清潔な状態でご使用ください。

### ⚠ 警告



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。ぬれた手で抜き差しをしない

●ショート、感電やけがのおそれがあります。



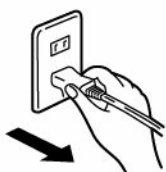
水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●ショート・感電の原因となります。

## お手入れの前に

電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグをプラグ受けから抜いて本体が十分に冷めてからはじめてください。



洗剤は必ず台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)を使用する。金属たわしやみがき粉、ベンジン、シンナーなどは使用しない。



本体の丸洗いは絶対にしない。





# お手入れのしかた つづき

## ■本体・マグネットプラグ

- 台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。
- 本体の丸洗いは絶対に行わないでください。

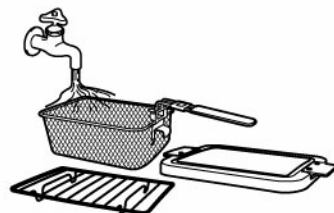
### ご使用上の注意

- マグネットプラグの清掃のとき、必ず電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。



## ■ふた・油切り網・バスケット

- 油污れを台所用中性洗剤で水洗いをして洗い流し、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。



## ■本体内側（なべ）

- キッチンペーパーや乾いた柔らかい布で油が残らないようにきれいにふき取ってください。



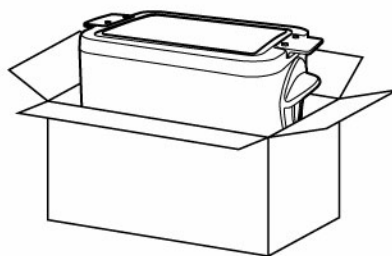
### なべのフッ素加工を長持ちさせる為に

- 金属の串などを使用すると、表面にキズがつきます。表面保護のため串などは樹脂製か木製をお使いください。
- ナイフやフォークなど鋭利な物でこすらないでください。
- なべはみがき粉やナイロンたわし又は金属製のたわしなどでこすったりしないでください。
- 調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。
- 調理後、なべの油は別の容器へ移し、内側をキッチンペーパーなどできれいにふき取ってください。（キッチンペーパーなどを使うと効果的に油污れをふき取ることができます）

# 保 管

保管の際は必ずお手入れを行い、よく乾燥させてから行ってください。

- 商品の入っていた箱に収めるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ないところに保管してください。



# 故障かな？と思ったら

次の点検を行ってください。

症 状	原 因	処 置
油の温度が上がらない	●電源プラグが正しく差し込まれていますか？	●確実に差し込んでください。
	●温度調節つまみが、「切」になっていませんか？	●料理に合わせて温度調節つまみをお好みの温度に設定してください。
	●マグネットプラグがプラグ受けに正しく差し込まれていますか？	●確実に差し込んでください。
	●コンセントは正常ですか？	●別のコンセントでお試してください。
使用中に「カチッ」と音がする	●サーモスタットによるもので、故障ではありません。	

## 点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コードや、電源プラグがふくれるなどの変形や、変色、破損している。</li> <li>●電源コードの一部や、電源プラグがいつもより熱い。</li> <li>●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</li> <li>●本体がいつもと違って異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。</li> <li>●本体に割れ、変形がある。</li> <li>●油900g、温度調節「200℃」で20分以上たっても電源ランプがつきっぱなし。</li> </ul>	<p>★ 異常があれば</p>	故障や事故防止のため、温度調節つまみを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。</li> </ul>		ほこりやごみを取り除いてください。

# 仕 様

電	圧	AC100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力		1250W
製 品 寸 法		幅:290mm×奥行:195mm×高さ:183mm
質 量		2.4kg
コ ー ド 長		約1.8m
定 格 容 量		約1ℓ (油量:900g)
温 度 調 節		約160℃～約200℃ (油温)
安 全 装 置		温度ヒューズ 192℃
材 質		本 体:ステンレス鋼板 ぶ た:アルミメッキ鋼板 な べ:アルミダイキャスト (フッ素加工) 油 切 り 網:スチール (メッキ加工) バスケット:スチール (メッキ加工)

## アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。  
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。  
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理 (有料) についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

受付時間: 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

フリーダイヤル

●FAXでのご相談は  0120-680-287

●Eメールでのご相談は [info\\_m@yamazen.co.jp](mailto:info_m@yamazen.co.jp)

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-090619